

歌津町議会議員として地域の発展に貢献された三浦治海さんが、88歳の米寿を迎えられたことを機に、旭日単光章を受章されました。

## 高齢者叙勲

「旭日単光章  
地方自治功労」



三浦 治海さん  
歌伊里前

平成3年に歌津町議会議員に当選以来、平成17年9月までの4期14年にわたり在職され、各常任委員会委員長や議会運営委員会委員長を歴任されたほか、平成3年5月から平成7年4月まで志津川歌津環境衛生組合議会議員、平成11年5月から平成15年4月までには同組合議会副議長として在任されるなど、地方自治の振興発展・住民福祉の向上に貢献されました。

## HELLO! 南三陸町地域おこし協力隊

町内に移住し、町の活性化を目指して日々活動に励んでいる地域おこし協力隊員をご紹介します。



### 稀少海藻マツモの陸上養殖プロジェクト推進員

- 名前：山口 清緒 ●出身地：静岡県
- 趣味：温泉、産直めぐり ●着任：2021年10月

メッセージ：阿部伊組さんの斬新なチャレンジ「マツモ陸上養殖」に惹かれ南三陸町に移住しました。現在は豊かな自然環境のなか、マツモを使った食品開発に取り組んでいます。これから本格的にスタートする陸上養殖。マツモを含めた様々な海藻や豊かな自然環境のPRに力を入れていく予定です。南三陸町はやってみたいことを応援してくれる、チャレンジできる環境があります。今はまだ小さな一歩を踏み出したばかりですが、地域活性化に繋がる魅力的な事業として、いずれは当社の海藻ブランドSEASON（シーズン）の店舗を構えたいと考えています。

## 使用済 小型家電のリサイクルをはじめましょう!

小型家電には、貴重な資源（金やレアメタルなど）が含まれています。分別することで貴重な資源をリサイクルします。ご家庭で眠っている使用済小型家電は、最寄りの回収ボックスに投入してください。



回収ボックスはFSC（国際認証）を取得した南三陸杉材を使用しています。

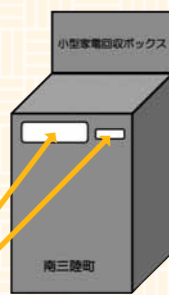
### 回収ボックス設置場所

- 役場本庁舎マチドマ
- 歌津総合支所
- 入谷公民館 ●戸倉公民館
- 生涯学習センター
- クリーンセンター

### 回収対象となる小型家電（一例）



専用回収ボックスを設置していますので、ご家庭で不要になった小型家電を入れてください。



回収ボックスに投入できる大きさ  
横40cm×縦15cm 投入口(大)  
横10cm×縦5cm 投入口(小)

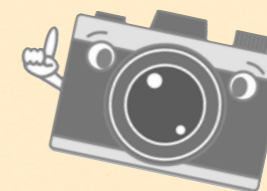
### ご注意ください

- 投入できる小型家電は、家庭から排出されるものに限ります。●電池・バッテリー類は取り外してください。
- 投入した小型家電は返却できません。●投入できる小型家電は回収ボックスの投入口に入るものです。
- 個人情報、必ず削除・消去してください。●これまで回収しなかったノート型パソコンも回収ボックスにより回収します。
- 回収対象品目は、これまで通り“燃やせないごみ”として集積所に出すこともできます（但し、ノート型パソコンは不可）。

### 広報担当からのお知らせ

この広報1月号は、12月17日現在の情報です。新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、この号でお知らせしているイベントなどが中止や延期となる可能性があります。

その際は、町HP、防災行政無線やフェイスブックなどでお知らせしますので、ご了承ください。



みなレポ

## 町民みなさんのご協力により環境大臣賞を受賞しました!



令和3年6月から9月の応募期間で開催された第9回環境省グッドライフアワード（全国で実施されている「環境と社会により暮らし」に関わる活動や取り組み）において、当町が環境大臣賞地域コミュニティ部門を受賞しました。

町内で一生懸命活動に取り組んでいる皆さんの成果であり、今後の活動の励みになります。

生ごみやし尿汚泥を電気や液肥に変換するバイオマスプラントを開所し、地域内での資源循環の取り組みを実施してきた経緯が評価され受賞に繋がりました。

## こどもみらいグランプリ入賞おめでとうございます!



11月22日(月)こどもみらいグランプリ決勝大会結果報告のためバレットキッズ志津川教室の皆さんが来庁しました。

志津川教室からは、入力部門3名・プレゼンテーション部門5名が上位入賞され、最優秀教室賞も受賞しました。

プレゼンテーション部門高校生の部で優勝した山内美空さんは、「今回調べて分かったことを将来の夢に活かしていきたい」と話していました。

志津川教室のみなさん、おめでとうございます!

## 谷口さんピアノミニコンサート

11月26日(金)戸倉保育所で谷口博章さんによるピアノミニコンサートが開催されました。

谷口さんは、東日本大震災直後、兵庫県西宮市からの応援職員第1号として当町へ赴任し、秘書業務や広報業務を担当されました。

今回のミニコンサートは、本来であれば昨年の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期になっていました。

谷口さんは、「自分が贈ったピアノで子どもたちが歌ったり、楽しく遊んでくれてうれしい。これからも大事に使ってほしい」と話していました。

